

# 「150歳の長小学校」

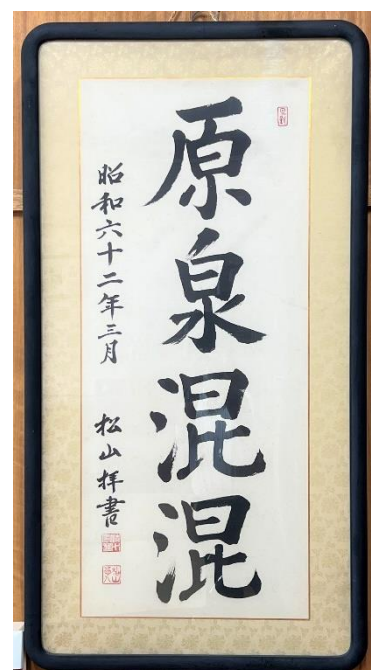
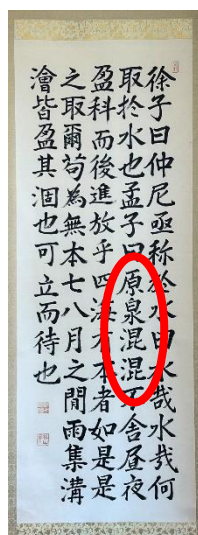
今年の11月20日に、150歳になります。

誰のことだかわかりますか？ そうです。皆さんの通う、長小学校です。長小学校が生まれたのは、今から150年前の明治6年（西暦1873年）11月20日です。

明治6年「養生学校」養生学校という名前には、「正しい心を養ってほしい」という地域の人々の願いが込められています。

明治7年4月「成始学校」という名前には、「始めの志を成し遂げてほしい」という地域の人々の願いが込められています。

明治7年12月「水哉（すいさい）学校」水哉学校という名前は、古代中国の思想家 孟子の言葉から引用されたもので、源泉は混混としてやむことがないから長小学校がますます充実発展することへの願いが込められています。



その後、真田学校→真田尋常小学校→長村尋常小学校→長村尋常高等小学校→長村国民学校と名前が変わり

昭和22年、現在の「長小学校」となります。



(A)

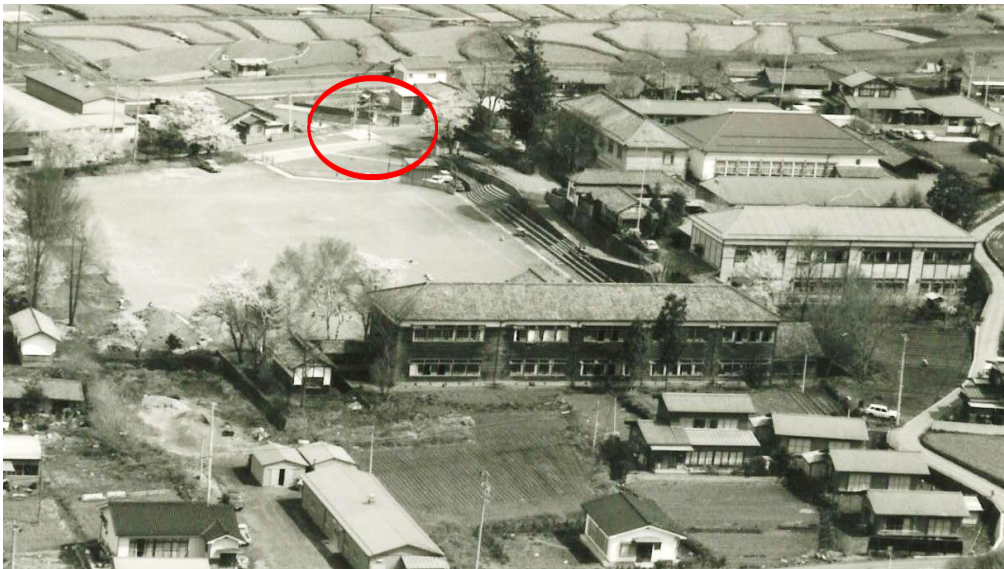


(B)



(C)

(A)の写真は、今から120年前、明治35年長村尋常高等小学校の第1回卒業生の集合写真です。校長室にある写真の中で最も古い写真になります。着ているものが今とはだいぶ違いますね。(B)の写真は、今から約100年前、大正13年の卒業生の集合写真です。卒業生が100人近く写っています。(C)の写真をみると、このころ、とても多くの子どもたちが学校に通っていたことがわかります。



今の校舎になる前の長小学校の旧校舎です。赤い丸は、学校前の信号機と横断歩道です。校舎のある場所が今とは全然違ってきますね。



南校舎です。今は校庭の一部になっています。

公民館のすぐそばには、二宮金次郎像や開校百年の碑が設置されていました



新校舎建設前の旧校舎の写真です。昭和55年から、新校舎の建設が始まりました。まずは、公民館、公仕室、宿直室を取り壊し、校舎の建設が始まりました。



新しい校舎  
ができた時の  
写真です。まだ、  
南校舎や中校  
舎、体育館など  
が残っています。



昭和56年 11月 新しい長小学校が完成した時の写真です。体育館やプールが新しくつくられて  
います。南校舎が取り壊され、校庭となっていることがわかります。

長小学校が生まれてから、150年。今の校舎に  
なってから42年が経ちました。その間にとて  
も多くの皆さんが、学び、遊び、そして卒業し  
ていきました。今、長小学校に通っている皆さん、  
今までの伝統や地域の皆さんの願いを大切に  
しながら、新たな長小学校の1ページを開い  
ていきましょう。

